ASU communication

愛知産業大学
校友会 会報誌
2019
vol.17

contents

02 - Message from ASU
03 - News & Topics
05 - Message from ASU Communication
06 - HARAYAMA Festival
08 - Voice of OB･OG
14 - Information

ASU
AICHI SANGYO UNIVERSITY

MESSAGE FROM ASU

校友会からのご挨拶

爽秋の候、いかがおすごしでしょうか。今年ご卒業された卒業生の皆様は正会員として、4月に入学された在学生の皆様は準会員として、ご新任の教職員の先生方は特別会員として校友会の会員となります。新しく校友会の会員となられた皆様を歓迎いたします。

校友会とは、卒業生の有志が中心となり、大学と協力しながら運営している、いわゆる同窓会組織のことです。会員相互の親睦と母校である大学の発展に寄与することを目的に活動を続けています。

私たちの愛知産業大学では今年4月からデザイン学科がスマートデザイン学科に生まれ変わり、80数名の1年生が新時代のデザインを学んでいます。新しいテクノロジーをデザイン分野に活用し、将来の産業社会から個人の生活まで様々な課題解決に貢献していく学科になると期待します。私たち卒業生は、日々の地道な働きや活動によって母校の様々な価値を社会に浸透させていくことができます。そして、大学祭などの機会に立ち寄って社会で経験されたことや現場の動向、一緒にできることについて、後輩たちや先生方、卒業生同士で語り合い共有する機会にしていただければと思います。

校友会のサイト（http://www.asu-mate.com/）、Facebook「愛知産業大学校友会」をご覧ください。会員の皆様のご参加、ご提案、ご意見、ご協力をお待ちしております。

先生方の異動情報

■新　任

伊澤裕司　造形学部建築学科／教授
髙橋広嗣　造形学部スマートデザイン学科／准教授
高城勝信　造形学部スマートデザイン学科／准教授
鈴木右子　造形学部スマートデザイン学科／准教授
宮澤友和　造形学部スマートデザイン学科／准教授

■退　職

荒川　寧　造形学部／教授
佐藤延男　造形学部／教授
平宮正志　造形学部／准教授

退任された先生方、在任中の熱心なご教授ありがとうございました。
感謝の気持ちを込めて紹介させていただきました。

愛産大 NEWS&TOPICS

NEWS & TOPICS

【クラブ・同好会活動 2019年5月現在実績 】

■硬式野球部

○ 愛知大学野球連盟

平成30年度 春季リーグ戦 …… 2部Bリーグ・1位!

平成30年度 新人戦……ベスト4

平成30年度 秋季リーグ戦 …… 2部Aリーグ・5位

■男子バレーボール部

○ 東海大学バレーボールリーグ

第145回 春季リーグ戦 …… 2部1位!

第146回 秋季リーグ戦……1部8位

○ 愛知大学バレーボールリーグ

第15回 リーグ戦春季大会……2部2位

第16回 リーグ戦秋季季大会 …… 2部1位!

西日本大学バレーボール選手権…決勝トーナメント進出

全日本大学バレーボール選手権……出場

東海オープン選手権……ベスト8

■アーチェリー部

第57回 全日本学生アーチェリー男子王座決定戦 6位

第53回 全日本学生アーチェリー女子王座決定戦

……ベスト16

2018 福井国体……団体成年男子山口県4位

第57回 全日本学生アーチェリー選手権大会

……男・6名、女・3名出場

第2回 ISPS HANDAカップ……男・個人6位

第60回 全日本ターゲットアーチェリー選手権大会

……男・5名、女・1名出場

2018年 ナショナルチーム選考会……男・1名出場

第28回 全日本インドア選手権大会

……男・4名、女・1名、男・個人9位

■同好会一覧

【スポーツ系団体】

- 柔道
- スキー
- ボウリング
- テニス
- バスケットボール
- フットサル
- バドミントン
- 軟式野球
- サッカー

【 文 化 系 団 体 】

- 軽音楽
- 漫画研究会
- TRPG
- 建築
- アーキテクチャーコンペティションチーム
- 教職・公務員研究会
- カードゲーム
- スイーツ

2019年度開設！スマートデザイン学科

2019 START! DEPARTMENT OF SMART DESIGN

ASUのスマートデザイン学

これまで“人”が担ってきたモノづくりやサービスを“AI”が担うようになる一方で、AIによって生まれるモノやサービスがそれを使う人にやさしく寄り添うものになるようAIをデザインする新しい人材が求められています。スマートデザイン学科では、自分の好奇心にAIとデザインを掛け合わせて、まだ世にないプロダクトやサービスを生み出す手法を学びます。

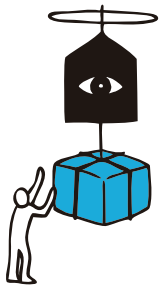
興味や目的に応じて学ぶ3つの専門フィールド

AIプロダクトデザイン

新しい時代の新しいプロダクトデザインを学び、これからのモノづくりに必要な素養 を身につけます。AIやIOTを用いたプロダクトデザインの企画からプロトタイピングまでを実践し、産学連携による製品開発も授業に取り入れます。AIデザイナーとしての テクニックやリテラシーが身につきます。生み出す手法を学びます。

AIサービスデザイン

まだ世にない新しいサービスを生み出すために必要な素養を身につけます。AIを使っ たサービスの企画、提案を実践してスキルを磨きます。また、データマイニングなど高 度なデータ分析手法を学び、データ分析で得られた結果の評価、問題点を解決する 手法等を追求するのもこのフィールドです。



メディアデザイン

アイデアを形にするデザイン手法を磨き、コンテンツ制作に必要な素養を身につけます。一般的な造形能力のみならず、コンピューターや最新工学を使った造形の知識や 能力を醸成し、形態以外の価値を創り出す学習も含みます。映像やエンターテイメントに興味のある学生向けのフィールドです。

AI=arttifical intelligence（人工知能）

愛知産業大学を卒業生が盛り上げよう!!

MESSAGE FROM ASU communication

校友会はこれからの母校のために、卒業生として何ができるかを真剣に考え行動を開始します!卒業生の皆様、力を貸してください。

WE ARE MADE IN ASU!

建築・デザイン・経営と幅広い分野で、地元岡崎で、日本中で、こんな仕事をしている、役員になっている、起業した、お店を造った、有名になっている。などなど…「ASU卒業生は、こんな所で、こんな仕事をしています!」大きなプロジェクトから、身近な制作物まで、卒業生を通して、ひろく愛産大を知ってもらおう!

出身高校と現在の職業を記入したOBTシャツを着用して、「私、愛産大卒業生です」をアピール!

大人原山祭で無料配布のOBTシャツを着て、愛産大を宣伝してください!

ヨロシク!

■ 卒業生の活動を支援します!

愛知産業大学校友会では後援事業として、卒業生数名が主催して自主的に行うグループ展や、卒業生を対象とした講演会、研修会、非営利事業などの企画に対して、ある程度の費用を支援します。ただし、校友会の後援事業として適切であるか審査を行います。

2019年7月～9月にオランダで開催された榎本晋さんの個展。▶
費用の一部を支援する予定です。

■ 同窓会を支援します!

母校卒業生の同窓会を開きませんか? 日程、人数、企画内容などの条件に達すれば、校友会から同窓会開催費用の支援をします。同窓会幹事の方は是非ご相談ください。

同窓会/活動支援の申請方法

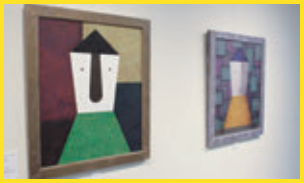
申請方法や申請に必要な書類は、下記アドレスにお問い合わせください。
連絡先：info-koyu@asu.ac.jp

NO GRADUATE, NO ASU!

学生募集につながる学内・学外活動を母校の各学科と卒業生がコラボレーション。また、そのコラボ事業費全てを、校友会から出資します。他では真似のできない、愛産大で学び、社会に出て現場で働いている卒業生だからこそ可能な母校を宣伝する大きな力にしたいと考えます。

事例 教員と卒業生による研究・製作展

2019年9月3日(土)～8日(日)　愛知芸術文化センター12階・G/H室



造形学部、両学科退職・非常勤も含め、卒業生とのコラボ作品展を学外の会場で実施しました。母校を内・外部へPRし、教員と卒業生・在校生の交流を深め、大学の新たな伝統を築いていくことを目的とし、今年度も開催予定です。(会場費用を校友会から出資)

事例 愛産大が映画の舞台に!

デザイン科卒業、映画監督の林一嘉さん最新作「キドラアローン」。主役のバンダナ、ネクタイ、バットを卒業生が制作。1号館教室、1.2.3号館の裏、校友会室で撮影したシーンもあり。在学生も出演しています。校友会も支援協力しています。2019年8月18・19日完成記念特別上映。2020年公開予定。

HARAYAMA FESTIVAL

2019
愛知産業大学 大学祭
第27回

原山祭

11/2 SAT・11/3 SUN
10:00〜18:00

原山祭 実行委員より

今年も愛知産業大学の大学祭＝原山祭が開催されます。毎年テーマを設け、地域の方々や来場者から親しまれる大学祭を目指し、様々なイベントに力を入れています。模擬店投票や子供向けものづくり体験、大人気ビンゴゲームなど、参加型イベントが多数催されますので、ぜひ一緒になって楽しみましょう。また学内の装飾にも注目です。詳細については、愛知産業大学のwebサイトにてお知らせいたします。
URL▶http://www.asu.ac.jp/

校友会企画 ホームカミングデイ 大人原山祭

校友会では毎年原山祭にて、卒業生同士の親睦促進や、在学生・大学との交流を目的に「卒業生がたまれる場所づくり」を企画しています。気心の知れた同窓生や先生とお話する場にご利用いただき、原山祭に足を運んでいただきますようお願いいたします。遠方から来られる卒業生の方々には、宿泊ホテルなどの案内もあります。
※内容は一部変更になることがあります。

- 日　時／11月2日(土)・11月3日(日)両日開催　10:00〜18:00(一部22:00)
  設　営／11月1日(金)9:00〜22:00　撤　去／11月3日(日) 17:00〜22:00　※設営・撤去のボランティア募集中!
- 場　所／愛知産業大学 コミュニティホール1階 コミュニティホール前 バスロータリー

11/2 19:00〜 コミュニティホール1階 先輩と話そう（夜部）

愛産大を卒業し、社会で活躍するクリエーターな先輩たちを呼び、在学生、卒業生、来場者を対象とした交流会を開催します。

11/2 19:00〜22:00 コミュニティホール1階 大同窓会 OPEN/18:00

愛産大全ての卒業生を対象に校友会主催の大同窓会を開催します。食事会、先生方と卒業生のスピーチ、余興、写真撮影など卒業生同士の親睦、大学や在校生との交流を深めるイベントをご用意。会費無料！アルコールOK！差入れ大歓迎です！

11/3 12:00〜 共有ステージ 校友会総会

校友会のPRや活動報告、役員の募集をします。
毎年頑張っている卒業生役員に、エールを送ってください！

11/3 12:00〜共有ステージ 集まれ!卒業生記念撮影

校友会総会の最後、ステージに卒業生を集めて記念撮影をします。校友会webサイトや、次回会報誌に掲載。卒業生の皆様、お集まりください！

WE ARE MADE IN ASU!

大人原山祭で無料配布のOBTシャツに「出身高校」と「現在の職業」を記入して着用し、「私、愛産大卒業生です!」をアピールしてください。

よっといで！

家族も友達もウエルカム！

★お楽しみ企画満載！★

11/2・3 10:00〜18:00 コミュニティホール1階
コミュニティホール前 バスロータリー

毎度！

ハラヤマ縁日

お子様連れの卒業生も原山祭をゆっくりすごせるよう、子供と楽しめる遊びや屋台をご用意。

記念作りコーナー

撮影コーナーや寄せ書き、写真貼り付け、卒業アルバム閲覧コーナーなどをご用意。先生と一緒に、同窓生同士、大学の思い出と再会の記念を作ってください。

卒業制作展

多彩な業種で活躍する卒業生の"今"を伝える作品展。飲食業や販売業の「作品」もあります。

体験ワークショップ

創る・作るをコンセプトに卒業生が運営する体験型ワークショップ。革細工やTシャツ手刷り体験等ができます。

できた！

運営スタッフ・出展者募集

一人でも、卒業生のグループでも、モノ・コト問わず楽しい展示を実現しましょう。在学生・先生・卒業生同士のコミュニケーションやコラボレーションの場にも、お役立ててください。概要詳細および、エントリーは校友会webサイトまたはFacebookにて案内します。

PC / 携帯共通 http://www.asu-mate.com

facebook検索
愛知産業大学校友会

自分が動けば、自分の未来は変わる
持続可能な農業で、豊かな大地を未来へ

こばと農園
（さいたま市見沼田んぼ）

田島友里子・たじま ゆりこ

三重県四日市市出身。三重県立川越高校を卒業後、愛産大を経て愛知教育大学大学院を卒業し、農業の道へ。2016年、さいたま市で新規就農。こばと農園は、埼玉の県の鳥からネーミング。趣味は中学から始めたトランペット。大学時代にはブラスバンドサークルに所属し、野球部の応援やイベントのステージに立つ。2人のママとなった今でも、幼稚園のPTA仲間と親父バンド(!?)を結成。マーチ、クラシック、ジャズとレパートリーは幅広い。

Voice of OB・OG

田島 友里子 さん
（造形学部デザイン学科・2010年卒業15期生）

美しい田園風景が広がる見沼田んぼは、さいたま新都心駅に近く、首都圏近郊にありながら、生きものを育む豊かな自然が現在も残されています。ここでひとり農業を始めたのは2016年。肥料や農薬を使わない有機農法で、伝統野菜の埼玉青ナスやトマト、小松菜など、その季節にしか収穫できない野菜を年間通して栽培しています。

もともと祖父がお米を作っていましたから、自給自足的な農業の生活に憧れ、高校卒業後は農業大学校へ進学しようと思いました。しかし親に反対され、好きな絵を描くために愛産大へ。卒業後、愛知教育大学大学院へ進み、美術教員の教育実習で、工業高校へ実習に通ったのですが、高校生に真摯に向き合える人でないと教えることはできないと思い、ほかに何ができるかなと考えたときに、農業が浮かんだ。作物を育て、食べ物を作るという根源的な営みこそ、私の「働く」場所だと思いました。大学院卒業後北海道にわたり、農業研修を皮切りにどっぷりと農業につかった生活を数年間過ごしました。果てしなく続く北海道の地平線は、学生時代に描いていた風景と同じ。自分が蒔いた種が芽吹いて、作物が育つ。ごく当たり前のことですが、その一つひとつに感動していました。そんな日々の中で結婚もし、農業のサイクルみたいなものは肌でつかんだので、これならやっていけると夫の東京転勤を機に独立。それがこばと農園です。

現在の農業は、種を取らない一代交配種が主流。量産はできますが、種も肥料も農薬も輸入に頼っている状況です。そこで、なんらかの事情で輸入がストップしたら、たちどころに日本は困ってしまう。一方で、昔ながらの農法は、育てた作物の種を取り、生き残ったものが種を残して次につないでいく。その土地や風土に合った遺伝子をつないでいるから、強くおいしい野菜が実ります。私が実践しているのは、自家採種を基本とした有機農法。2人の子どもを育てながらのひとり農業ですから、物理的に時間が足りなくて大変ですが、好きな仕事ですから、苦はありません。10年後を目標に法人化し、子どもたちに豊かな自然や大地を受け渡せるような持続可能な農業を行っていきたいと思っています。

大学時代は、学年で1、2を争うほど頑張っていたと思います。スチューデント・スクエアで個展も開きました。岩田政巳先生に木の切れ端をいただき、画用紙を水張りして自分でキャンバスを作り、「やさしさ」をテーマに抽象画を描いて、広いスチューデント・スクエアを埋め尽くしました。成績が上位に入ると学費をバックしていただける制度があるので、頑張ってその資格を取って、本物の美術にふれようとイタリアをひとり旅しました。

自分が動けば、自分の未来は変わる。確かに、初めから行動するのは難しいし、何をしたらいいかわからない。でもそれを大学時代に体験できたし、やり方もわかりました。美術に限らず、社会に出てからもそれは一緒です。やりたいことをやっていらっしゃるゼミの松浦主税先生の影響は大きかったですね。先生の姿に、ああ、こういう大人もいるんだな、好きなことを一生懸命やればいいんだと、そこに救われた感じがします。卒業研究のテーマは、個展と同じ「やさしさ」です。いまだにそれはわからないのですが、自分が求めているものだと思います。

好きではじめた農業ですが、この土地で生き、種を蒔き、次の世代へ繋いでいくことに、今は大きな意味を感じています。

愛産大で頑張っている皆さん、まずは動いてみてください。そして失敗をいっぱいしてください。その失敗が教えてくれることが、たくさんあるはずですから。

voice of OB・OG

ドラえもんの登場人物のび太に似ていることから、あだ名はNOBI。だから僕が制作するぬいぐるみは、NOBIを冠して「NOBIGURUMI」。関西や名古屋のギャラリーで、年1、2回のペースで個展を開き、2019年7月から9月まで、オランダ、アムステルダムにあるギャラリー“THE ART OF SEPTEMBER”で個展を開催しました。海外初の個展ですから、日本を意識した作品を中心に展開して、オランダの美大生をはじめ、多くの人たちから「かわいいね」と好評でした。

僕が初めてNOBIGURUMIを制作したのは高校2年生。父は油絵、母は彫刻、姉はテキスタイルと、まさに美術一家でしたから、小さい頃から創作することが大好き。特に母は布地のコレクターで、そのコレクションを拝借して、ぬいぐるみを仕立てました。創作はどんなジャンルでも好きですが、平面より立体の方が楽しい。下や裏はどうなっているんだろうと、見ることができるし、触った時の質感もいい。何よりもぬいぐるみはかわいいですからね。オランダの蚤の市で布地を探したり、有松の夏祭りで布地を買ったりと、創作活動は素材集めから始まり、モチベーションを高めていきながら頭の中でイメージをふくらませ、丁寧に縫い上げていきます。その作品は、森で暮らす生き物たち。見ていると楽しくなるような作品を仕立てたいと思っています。

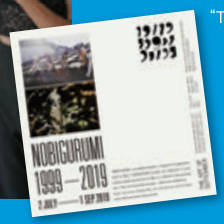
とはいえ、作家活動だけでは暮らしは成り立ちません。まさに大学時代のバイト生活の延長で、建築学科10期生の金刺健太君が勤務するイベント会社が運営するお祭りや野外フェスなどの設営、運営、撤去を手伝うなど、体力勝負のバイトが主な収入源。今でも愛産大仲間の付き合いは深く、彼らとの交流が作家活動の幅を広げてくれています。

造形学部の先輩の上村大輔君は、郡上市を拠点に幅広く制作活動を展開していますが、彼のご縁で毎年11月に開催される郡上市の「町家オイデナーレ in 郡上八幡」に出品するようになり、そこで出会ったのがベルリンを拠点に欧州・アジアで幅広く活躍する写真家の四方花林さん。アムステルダムの“THE ART OF SEPTEMBER”のディレクター兼キュレーターとして活動しており、四方さんの推薦で海外初個展となりました。また、上村君が店舗デザインした美容院でロゴを壁面に描いたり、NOBIGURUMIをオブジェとして採用してもらったり、彼のおかげで新たな展開も生まれています。

2019年8月18日と19日、名古屋の映画館シネマスコーレで完成記念特別上映された「キドラアローン」の監督・林一嘉君は、高校と大学の同級生。主人公の衣装デザインも手伝いましたし、僕が大学時代から手書きペイントしてきたファンキーな大学の校友会室でも映画のロケが行われました。これを機会に、映像の世界でも創作したいですね。（映画の詳細はP.05へ）

経営学部の吉田修教授にも声をかけていただき、岡崎市の夏まつり「岡崎城下家康公まつり」に出品した「愛産大ねぶた」を、吉田ゼミの学生たちと一緒に1か月がかりで制作しました。ベースのデザインを学生と話し合いながら決めて、木組みに針金を使って紙張りをしていくのですが、すべての作業がアナログで楽しかったですね。

遊び倒した大学時代でしたが、学祭では壁面にペイントをしたキャスター付きの小屋を作って広いキャンパスを巡行したり、ライブペイントをしたり…。卒業制作では7メートルほどの「NOBIGURUMI」を制作しました。僕の創作活動は、学生時代と何も変わらない。確かに生活の不安はありますが、続けていれば、夢に描いていたような出会いがあり、また創作の世界が広がっていく。愛産大の皆さんも、どうか好きなことを頑張って、夢の扉を開いてください。



“THE ART OF SEPTEMBER”のフライヤー

榎本　晋 さん
（造形学部産業デザイン学科・2006年卒業11期生）

NOBIGURUMI作家

榎本 晋・えのもと しん

1983年2月19日生まれ。名古屋市出身。あいち造形デザイン専門学校を経て愛産大造形学部卒業。ぬいぐるみや刺し子、ライブペイントを中心に多彩な創作活動を展開。定期的に個展を開催する京都四条河原町の現代美術画廊「ギャラリーギャラリー」はテキスタイルの老舗的存在。2019年11月には郡上市の「町家オイデナーレ in 郡上八幡」に出品予定。趣味はバイクのツーリング。ドライブ中に見つけた山の稜線や季節の変化が、創作の源泉になっているという。

クリエイター仲間は、愛産大の卒業生たち
NOBIGURUMIを中心に、映像、イベントと多彩に活躍

エネルギッシュな大須商店街は、食べ歩きの宝庫
から揚げ専門店の店長として、おいしさの笑顔を広げたい！

から揚げ専門店
まる芳店長

長谷川貴士・はせがわ たかし

1993年10月8日生まれ。愛知県豊橋市出身。愛知県立豊橋工業高等学校卒業後、愛産大造形学部建築学科に入学。学園祭ではフランクフルトの屋台を開き、完売御礼。学友と旅行やドライブに出かけるなど、楽しい日々を過ごす。大学卒業後、ホームセンターや建築会社を経て、現職。テレビ番組の取材でタレントと話す機会もあるが、そんなタレントトークに接客業のヒントを見出すという。将来は新店舗の設計も手掛けたいと意欲をみせる。

Voice of OB・OG

長谷川 貴士 さん
（造形学部建築学科・2016年卒業21期生）

名古屋の人気観光スポット・大須商店街にある「から揚げ専門店まる芳」で店長を任されています。大須は約400年の歴史を持つ大須観音の門前町として発展してきたエリア。B級グルメ、なごやめしなど、食べ歩きも有名で、国内外から多くの観光客が訪れるエネルギッシュな街です。

「から揚げ専門店まる芳」は2013年に誕生した専門店です。同年には新なごやめし総選挙でグランプリを受賞。八丁味噌を使った「元祖味噌から揚げ」や甘いスイーツと温かいから揚げがコラボした「元祖小倉クリームから揚げ」はテレビでも話題になり、爆発的なヒットになりました。

僕がこのお店に入社したのは、2017年。大学卒業後、ホームセンターや建築会社に勤めていましたが、うまくいかずに退社。フリーターをしていた時期に、ここの専務に「うちで働いてみないか」と声をかけられたのがきっかけです。高校時代から飲食店でバイトをしていましたから、接客業は大好きな仕事。「やっぱり、僕は飲食に向いているのかな」と入社を決めました。ホール中心の接客とは異なり、ここはカウンター越しの対面販売。お客さんと直に対話できるところが魅力です。それだけに、コミュニケーションには気を使います。お子さんなら、やさしい言い方で、年配のお客さんなら、ゆっくりと相手の目を見て話す。大須に集うお客さんは年代も性別も国籍もさまざまですからね。外国人のお客さんには、片言の英語とメニューの指差し、ジェスチャーでなんとか乗り切っています（笑）。

店長としてバイトの管理や手配も任されていますが、彼らとのコミュニケーションも大切な仕事のひとつ。ここで働いた経験が社会人になってからも役立つように、接客マナーも丁寧に教えています。学校とバイトの掛け持ちで大変な時にも、気持ちよくシフトに参加してもらうために、日ごろから仲良くするように努めています。

もともと人に教えることが好きなんですね。工業高校時代は構造計算が得意で、友達によく教えていました。それが高じて教師になろうと思い、教員免許を取得するために、愛産大へ入学しました。入学の決め手は、オープンキャンパスで教えてくださった薩川恵一先生。教授といえば専門用語を多発というイメージが強いのですが、薩川先生は高校生にもわかりやすく説明してくださいました。大学時代に一番印象に残った思い出は、母校で教育実習をしたこと。卒業研究と重なった時期でしたから大変でしたが、学習指導要領のほかに独自の授業用レジメを作りました。その時感じたんですね。教えるということは、生徒の人生に大きく関わる重要なこと。だって、僕が教えた構造計算が理解できなくて、職場で辛い思いをする可能性もあるのですから…。そこで先生への夢を断念し、今日に至るというわけです。とはいえ、教育実習で高校生に教えた経験はバイトを指導する今の仕事に生きています。卒業研究では岩手県の町おこしをテーマに、ゼミの後藤浩史先生と現地へ出かけ、多くの人にヒアリングをして、レポートをまとめました。ここでのヒアリングの経験もコミュニケーションという意味では、役立っているかな。

今は店長として調理や販売を仕切っていますが、今後はこうした現場での体験を生かして、メニュー開発や店舗経営に参加していきたいですね。

愛産大の皆さん。さまざまな魅力がギュッと詰まった大須は情報発信基地。ここへ来れば、新しい発見があるし、クリエイティブのヒントもたくさんあります。ぜひ、大須商店街へ出かけ、「元祖味噌から揚げ」のおいしさも満喫してください。お待ちしています。

令和元年度校友会活動報告・計画

1.令和元年度常任役員会 …… 2019/2/11
2.令和元年度役員会役員準備会議 …… 2019/4/25、6/5
3.令和元年度役員会 …… 2019/6/21
4.令和元年度総会 …… 2019/11/3
5.校友会会報誌発行 …… 2019/9/18

平成30年度会計報告

「収入の部」

前年度(平成29年度)繰越 …… ¥41,101,397
入会費(1年生在籍者数+3年次編入学生×¥4,000)
造形学部・経営学部 283名 …… ¥1,132,000
同窓会費(平成28年度在籍者数×¥5,000)
造形学部・経営学部 929名 …… ¥4,645,000
校友会育英・奨学金返還金 1名 …… ¥225,000
収入の部　計 …… ¥47,103,397

「支出の部」

会報誌事業費 …… ¥2,525,825
校友会Webサイト更新管理費 …… ¥7,662
大学祭・同窓会事業費 …… ¥2,884,916
校友会学生募集事業(学科コラボ企画) …… ¥1,167,873
名簿維持管理委託費 …… ¥54,000
事務費 …… ¥137,932
支出の部　計 …… ¥6,778,208

「合　計」

収入の部　計 …… ¥47,103,397
支出の部　計 …… ¥6,778,208
合計 …… ¥40,325,189

令和元年度校友会予算案

「収入の部」

前年度繰越 …… ¥40,325,189
入会費(1年生在籍者数+3,4年次編入学生×¥4,000)
造形学部+経営学部 338名 …… ¥1,352,000
同窓会費(対象者数×¥5,000)
造形学部 +経営学部 1,016名 …… ¥5,080,000
校友会育英・奨学金返還金(平成23年度申込者・1名)
収入の部　計 …… ¥46,757,189

※入学者数、対象者数は令和元年5月1日集計に基づく

「支出の部」

会報誌事業費 …… ¥2,600,000
校友会Webサイト更新管理・リニューアル費 …… ¥2,000,000
大学祭事業費 …… ¥1,000,000
同窓会事業費 …… ¥1,000,000
校友会学生募集事業(学科コラボ企画) …… ¥2,000,000
名簿維持管理委託費 …… ¥54,000
校友会育英・奨学金 …… ¥1,200,000
事務費 …… ¥200,000
支出の部　計 …… ¥10,054,000

「合　計」

収入の部　計 …… ¥46,757,189
支出の部　計 …… ¥10,054,000
合計 …… ¥36,703,189

令和元年度校友会活動計画

1.広報事業計画　校友会会報誌、校友会Webサイト、フェイスブック
2.企画事業計画　大学に訪れる卒業生をおもてなしするイベント、同窓会
3.校友会学生募集事業　入学生募集の学科コラボ、自主企画
4.情報事業計画　会員名簿管理、校友会運営サイト運営管理
5.校友会育英・奨学金制度　校友会が育英基金を出資し運営します
6.校友会後援事業　校友会賞の実施　同窓会後援事業の実施
(詳しくは校友会webサイト　http://www.asu-mate.comまで)

令和元年度校友会　役員・常任役員　※（新）は新任

役員（正会員）／常任役員

第 1 期（1996年）　門井由佳（産/副会長）、森本達也（産）、田中 学（建/相談役）
第 2 期（1997年）　井原 勇（建/相談役）
第 3 期（1998年）　檀 正宏（産）、関 辰昭（産）、廣瀬伸行（産/会計）
第 8 期（2003年）　前田和寿（産）
第10期（2005年）　金刺健太（建/幹事長）、林 一嘉（産/参与）
第11期（2006年）　榎本 晋（産/幹事）、山田剛嗣（経/副会長）
第12期（2007年）　水野広大（産/会長）、嘉森大輔（産）、林 亨（産/幹事）
第13期（2008年）　三岡早苗（デ）
第14期（2009年）　菊池多江子（デ）
第20期（2015年）　鈴木摂子（デ）、加藤大地（経/会計監事）
第22期（2017年）　柴田紗衣（デ/会計監事）、市川詩葉（デ/書記）
第23期（2018年）　宮内直弥（経・新）
第24期（2019年）　ゴンザレスアンジェロ（経・新）

役員（特別会員）

理事長（オブザーバー）……小林英三 理事長
学長……堀越哲美 先生
大学院研究科長……石川　清 先生
造形学部長……石川　清 先生
経営学部長……丸山　宏 先生
建築学科長……新井勇治 先生
デザイン学科長……宇井朗浩 先生
総合経営学科長……木村秀幸 先生
事務局長……計屋昭生 局長
学生委員会委員長……奥田真之 先生
総務広報部部長……落合英治 部長
学生課長……吉田　勝 課長
校友会顧問……林羊歯代 先生
……後藤浩史 先生

校友会組織

広報委員会……門井由佳
企画委員会……金刺健太・森谷　誠
情報委員会……廣瀬伸行

愛知産業大学校友会　育英・奨学金の概要

対　　象： 愛知産業大学学生で、成績優秀、品行方正にして、かつ経済的事情のために就学困難と認められる者に対して、奨学金を貸与（無利子）します。
定　　員： 年間2名
貸与金額： 50,000円（月額）
採用条件： 対象条件に該当する者で、各学科長の推薦を受けた者。
原則、日本学生支援機構奨学金を受けていない者。
3・4年生を対象とする。（応募多数の場合は4年生を優先する）
連帯保証人を必要とする。
選考方法： 奨学金の決定は、提出された奨学金願書に基づき、審査委員会で審議し決定する。
返済期限： 原則、卒業後5年以内とする。（無利子）
ただし、大学院等への進学者については、返済を猶予する。

Information

会報誌が届いていない卒業生をご存知の方へ

愛知産業大学造形学部・経営学部を卒業したのに会報誌が届いていないという方をご存知ありませんか。会報誌が転居先不明などで届かなかった場合は、次回からの会報誌発送を止めています。もし、届いていないという方をご存知でしたら、ご本人様から、現在の連絡先を本誌連絡先までお知らせいただきますようお伝え願います。

Renewal!

校友会webサイト / facebook

校友会では下記URLでwebサイト、facebookを運営しています。最新情報の閲覧、情報交流はもちろん、各種問い合わせ、大学祭の出店エントリーなどがwebサイト上からも可能ですのでご活用ください。

PC / 携帯共通
http://www.asu-mate.com

facebook検索
愛知産業大学校友会

役員・常任役員の募集

校友会とは、母校と卒業生とのネットワークづくりや、親睦を深めるための活動を目的として発足された団体です。運営は卒業生各期の代表である役員と常任役員が行っています。役員は年に1回以上、役員会にて計画された校友会活動についての決議を行います。常任役員は、校友会活動の計画と実際の運営を行います（現在は、メーリングリストにて活動中）。特に、造形学部建築学科生と経営学部生の役員を募集中です。参加ご希望の方は、下記までご連絡ください。また、役員とあわせて、活動にご参加いただける有志の方の募集も行っておりますので、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

連絡先

〒444-0005
愛知県岡崎市岡町原山12-5　愛知産業大学　校友会
fax:0564-48-7756　mail:info-koyu@asu.ac.jp
※スタッフ常駐ではないため、なるべくメールでのご連絡をお願いします。

愛知産業大学 校友会会報誌　ASU communication vol.17　2019年9月18日発行

令和元年度 校友会スケジュール

大学の行事に合わせて、校友会主催のイベントを多数ご用意しています。卒業生の皆様、同期生やご家族お誘い合わせの上、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

※内容は一部変更になることがあります。

●2019年9月3日（火）～8日（日）　場所／愛知芸術文化センター12階 アートスペースG/H室　「愛知産業大学 教員と卒業生による研究・制作展」

●2019年11月2日（土）、3日（日）10:00～18:00　場所／愛知産業大学コミュニティーホール1階、バスロータリー前

愛知産業大学大学祭　校友会企画「大人原山祭」
2日（土）　18:00～　大同窓会／「先輩と話そう」（夜部）
3日（日）　12:00～　校友会総会／卒業生記念撮影

設営11月1日（金）　9:00～22:00
撤去11月3日（日）17:00～22:00
※設営・撤去のボランティアも募集しています。

●2020年2月8日（土）～11日（火・祝）10:00～18:00　場所／愛知産業大学各フロア
造形学部デザイン学科「卒業研究・制作展／学内展　校友会卒業研究審査」　11日（火・祝）19:00～ 校友会懇親会

●2020年3月8日（日）13:00～〈展示は2020年3月3日（火）～3月8日（日）10:00～18:00）〉
場所／名古屋市民ギャラリー矢田　造形学部デザイン学科「卒業研究・制作展／学外展　校友会卒業研究審査員賞表彰式」

●校友会卒業研究審査員賞／講評会
造形学部「卒業研究・制作展／学内展」より、在学生や母校の研究成果の評価と制作意欲向上のため「校友会卒業研究審査員賞」の授与を実施します。

■対象：卒業研究（作品・論文）
デザイン学科・建築学科／学内展にて、卒業生が審査。学外展で表彰。
総合経営学科／審査方法、表彰について検討中。

●2020年3月20日（金・祝）　愛知産業大学卒業式　謝恩会「退職される恩師へ、校友会花束贈呈」

詳しくは、校友会webサイト（http://www.asu-mate.com）またはfacebook「愛知産業大学校友会」でアナウンスしています。